

Victory

NO.1

令和4年4月

宮崎県立宮崎西高等学校・附属中学校図書館



学校図書館は、こんなところ



毎年この時期に、新入生図書館オリエンテーションを実施しています。学校図書館はすべての教育現場に設置されている「施設」です。日本では当然のことですが、設置されていない国もあります。私たちは恵まれた環境で学んでいることを忘れずにいたいものです。

一年の始まりである4月、改めて本校図書館の機能を理解し、積極的に活用しましょう。

豊富な情報があなたの知への欲求を満たします！

必要な情報(アナログ・デジタル)収集の技が身につく！

困ったときは図書館へ！困ってなくても！？図書館へGO～。

学びの主役は「あなた」

もっとこんな本が読みたい！情報を知りたい！あなたのリクエストに応えます。

「え！なに？このBGM」いつまでも居たくなる癒しの空間が待ってます。

知りたい！→納得！→究めたい！気持ちをサポート

卯月、四月。カエルの大合唱がにぎやかです。

新入生、在校生のみなさん、入学・進級おめでとうございます。新たな一年が「ここから、これから」始まります。言い尽くされた言葉ですが、「始める、始まる時」の、その瞬間の気持ちをどうぞ大切に。

今年度もみなさんの好奇心をくすぐる図書館をめざして、みなさんと共に成長していきます。

そして何より、みなさんの学校生活を応援します！



開館しました！

今月8日、新学期のスタート共に図書館も開館しました。

みなさんが思わず足を運びたくなる図書館をめざして、ワクワクときどきする仕掛けをしていきたいと思えます。利用規定の確認を！

利用規定

【開館時間】 8:20~18:00

【貸出】 一人5冊 【貸出期間】 2週間

【各種サービス】 *予約 *とりおき *リクエスト
*レファレンス(相談) *文房具
*県立図書館マイライン(相互貸借)



棚からひとつかみ『朝読、何読む？』



朝の10分間読書。これまでどんな時間を過ごしてきましたか？

1日は1440分。そのうちの10分間を、静かな教室で友とともに、ただひたすら一冊の本と対話する。どんな作家と出会い、どんな登場人物に感情移入し、またどんな未知なる知の世界を体感できるだろう。

学校生活の中で確保された10分間という読書の時間を、堪能しない手はない！

『読むことは生きること』につながると考えます。今月は『朝読、何読む？』としてさまざまな分野の本をセレクトしたコーナーを設置しました。

「何を読んでいいかわからない」、「新たな分野を開拓したい」、「どんな本があるのか知りたい」、「さっと読める本がいい」、「胸キュンもの」等一人ひとりの「読みたい」に答えられたらいいなと思います。

本選びに悩んだら、図書館へ！！



放課後 Library 2022



放課後のひととき、図書館の一角でおもしろい時間を創りませんか？今回は、「本作り体験」です。今後は、「朗読カフェ」や「創作あれこれ」など楽しんでいきたいと計画しています。

- 今年度ドキドキの第1回目は、

『ミニ本作り』（製本体験）

日時：4月25日（月）17：00～

場所：図書館閲覧室

定員：6名

参加申し込み期限：4/22（金）までに学校司書の小原に声をかけてください。

*製本ができれば、各自で中身の創作活動に着手。完成したら後日、読み合いをしたいと考えています。

2022 本屋大賞受賞作決定しました。



フィクション部門
『同志少女よ、敵を撃て』 913.6
逢坂冬馬著（早川書房）
オ
*実は2月の通信で紹介！

ノンフィクション部門
『海をあげる』 914.6
上間陽子著（筑摩書房）
ウ
*沖縄の現実を私たちは今、知る。



扉を開こう。新たな世界が君を待っている。

相変わらず、社会は目まぐるしく変化している。

2月末に起こったロシアとウクライナの戦争の終焉はいまだ見えず、暗澹たる気持ちでめくったカレンダーは春4月。そういえば1日から『成年年齢が18歳に引き下げ』られ、本校の3年生の中にはもう成人になろうという人もいるわけで…。図書館でも関連資料を展示中。早速、貸出もされて「自分ごと」として捉えている人もいて嬉しく思います。

そう、アンテナを立てて、ミクロとマクロの視点も忘れずに。

